

第5次レッドデータブック：
絶滅のおそれのある日本の野生生物

The 5th Red Databook, Threatened wildlife of Japan

キンラン

Cephalanthera falcata

日本植物分類学会

絶滅のおそれのある野生生物の選定・評価検討会 維管束植物分科会



令和7（2025）年3月



この文献はクリエイティブ・コモンズ 表示-非営利-改変禁止 4.0 国際ライセンスの下に提供されています。

<https://creativecommons.org/licenses/by-nc-nd/4.0/deed.ja>

種毎の解説を引用する場合には以下のように記述してください。

引用表示：日本植物分類学会. 2025. キンラン. 環境省（編） 第5次レッドデータブック：絶滅のおそれのある日本の野生生物.

Citation: Japanese Society for Plant Systematics. 2025. *Cephalanthera falcata*. In: Ministry of the Environment, Japan (ed.), *The 5th Red Databook: Threatened wildlife of Japan*.

キンラン

Cephalanthera falcata

カテゴリー判定結果 準絶滅危惧 (NT) ③

分布域の一部において、過度の採取圧による圧迫が指摘されている。

評価分科会： 維管束植物分科会

基礎情報

茎は直立して高さ 30-70 cm、稜線がある。葉は 5-8 個つき、互生、広披針形で長さ 8-15 cm、幅 2-4 cm、先端は鋭くとがり、基部は茎を抱く。花は黄色、3-12 個つける。萼片は卵状長楕円形で長さ 14-17 mm、鈍頭。背萼片の背面は突出する。側花弁は萼片より少し短く卵形。唇弁の基部は筒状で距となり、舷部は 3 裂、側裂片は三角状卵形で蕊柱を抱き、中裂片は円心形で内面に黄褐色の肥厚した隆起線が数本ある。地生の多年草。花期は 4-6 月。台地・丘陵地から山地の落葉広葉樹林、植林地、疎林などの林床や林縁、草地などに生育する。本州・四国・九州、朝鮮半島・中国に分布。

特記事項

特になし

旧レッドリストカテゴリーと掲載名

第4次 2020:	キンラン	<i>Cephalanthera falcata</i>	VU
第4次 2019:	キンラン	<i>Cephalanthera falcata</i>	VU
第4次 2018:	キンラン	<i>Cephalanthera falcata</i>	VU
第4次 2017:	キンラン	<i>Cephalanthera falcata</i>	VU
第4次 2015:	キンラン	<i>Cephalanthera falcata</i>	VU
第4次:	キンラン	<i>Cephalanthera falcata</i>	VU
第3次:	キンラン	<i>Cephalanthera falcata</i>	VU
第2次:	キンラン	<i>Cephalanthera falcata</i>	VU
第1次:	—	—	—

都道府県レッドリスト・レッドデータブック掲載状況（令和4年度末時点）

青森県[重要希少野生生物(B ランク)] 岩手県[A ランク] 宮城県[絶滅危惧Ⅱ類(VU)] 秋田県[絶滅危惧種ⅠB類(EN)] 山形県[絶滅危惧ⅠA類(CR)] 福島県[絶滅危惧Ⅱ類(VU)] 茨城県[準絶滅危惧] 栃木県[準絶滅危惧(C ランク)] 群馬県[絶滅危惧ⅠB類(EN)] 埼玉県[絶

滅危惧ⅠB類(EN)] 千葉県[一般保護生物(D)] 東京都(本土部)[区部：絶滅危惧Ⅱ類(VU) 本土部：準絶滅危惧(NT)] 東京都(北多摩)[準絶滅危惧(NT)] 東京都(南多摩)[準絶滅危惧(NT)] 東京都(西多摩)[準絶滅危惧(NT)] 東京都(伊豆諸島)[絶滅危惧ⅠB類(EN)] 神奈川県[準絶滅危惧(NT)] 新潟県[絶滅危惧Ⅱ類(VU)] 富山県[絶滅危惧Ⅱ類] 石川県[絶滅危惧Ⅰ類(EN)] 福井県[県域絶滅危惧Ⅱ類] 山梨県[絶滅危惧ⅠB類(EN)] 長野県[絶滅危惧ⅠB類(EN)] 岐阜県[絶滅危惧Ⅱ類] 静岡県[準絶滅危惧(NT)] 愛知県[準絶滅危惧(NT)] 三重県[絶滅危惧Ⅱ類(VU)] 滋賀県[希少種] 京都府[絶滅危惧種] 大阪府[VU] 兵庫県[C ランク] 奈良県[絶滅危惧種] 和歌山県[絶滅危惧Ⅱ類(VU)] 鳥取県[絶滅危惧Ⅱ類(VU)] 島根県[絶滅危惧Ⅱ類(VU)] 岡山県[絶滅危惧Ⅱ類] 広島県[絶滅危惧Ⅱ類(VU)] 山口県[準絶滅危惧(NT)] 徳島県[絶滅危惧Ⅱ類(VU)] 香川県[絶滅危惧Ⅱ類(VU)] 愛媛県[絶滅危惧Ⅱ類(VU)] 高知県[絶滅危惧Ⅱ類(VU)] 福岡県[絶滅危惧Ⅱ類] 佐賀県[準絶滅危惧種] 長崎県[準絶滅危惧種(NT)] 熊本県[準絶滅危惧(NT)] 大分県[絶滅危惧Ⅱ類(VU)] 宮崎県[準絶滅危惧(NT-g)] 鹿児島県[絶滅危惧Ⅱ類]

保護に係る法令指定状況（令和4年度末時点）

指定なし

参考文献

- 大橋広好・門田祐一・邑田仁・米倉浩司・木原浩（編），2015. 改訂新版日本の野生植物 1. 391pp., 272pls. 平凡社，東京.
- 東京都環境局自然環境部，2023. 東京都レッドデータブック 2023—東京都の保護上重要な野生生物種（本土部）解説版—. 東京都環境局自然環境部，879pp.
- 岩手県環境生活部自然保護課，2014. いわてレッドデータブック 岩手の希少な野生生物 web 版. <https://www2.pref.iwate.jp/~hp0316/rd/rdb/index.html>（2024年9月6日閲覧）.
- 高知県レッドデータブック（植物編）改訂委員会，2022. 高知県レッドデータブック 2022 植物編. 高知県林業振興・環境部自然共生課，229pp.
- 福岡県環境部自然環境課，2011. 福岡県の希少野生生物 福岡県レッドデータブック 2011—植物群落・植物・哺乳類・鳥類—. 福岡県環境部自然環境課，240pp.

アセスメントサマリー（Assessment summary）

Cephalanthera falcata has been assessed for threatened wildlife of Japan Red List 5th edition. *Cephalanthera falcata* is listed as NT under criteria ③.

Judging from changes in habitat conditions, it is judged that the pressure on the survival of the species is increasing. Specifically, in part of the distribution area, one of the following trends is prominent and will further progress in the *future*.

③ They are under pressure due to excessive capture/collection pressure.

Law designation status for conservation	—
---	---

執筆者:	日本植物分類学会
Author:	Japanese Society for Plant Systematics

公表年月：2025 年 3 月